

志賀高原を滑りまわろう！！

2014 スノージャンボリー開催！

東京スキー協主催 2014 スノージャンボリーが 3月20日夜～23日の3日間を掛けて、長野県志賀高原スキー場で開催されました。広い志賀高原を滑りまわろう！の声掛けで集まったのは21人と少なかったのですが、クラブ行事として参加、親子3代での参加、スノーボードの参加等、多彩な顔ぶれで志賀高原を満喫できました。1日目はリフトが停まるほどの吹雪の中でしたが、滑走距離は20km。2日目は打って変わって晴天。日本一の標高「横手山スキー場」にシャトルバスで向かいました。約1時間の満員のバス移動でしたが、その苦労を忘れるほど



最高なスキーを楽しみました。

3日目は晴天で恒例のコスプレ滑走です。各人背中に【憲法第9条を守ろう】の9文字を貼り付け、平和のアピール滑走です。文字が並んでいなくても皆文字を捜して読んでくれます。修学旅行と思われる高校生たちは大きな声で読んでくれてそれがスキー場全体へのアピールになりました。スキーの楽しみ方は百人百様。広い志賀高原は万人に応えられるスキー場です。これからも広い参加の呼びかけを行いたいと思います。(東京スキー協 石黒 健)



さわやかな青空の下開催！

第9回東京春季スポーツフェスティバル野球大会



3月23日(日)に、毎年大田スタジアムで行っているワンデー大会が今年も快晴の中、3チームの参加があり、2試合ずつの総当たり戦で



行われました。大田スタジアムは全面人工芝となっており、普段は土のグラウンドで練習や試合を行っている草野球チームにとっては素晴らしい球場で、選手は打って走ってゲームを楽しみ、満足のいく心地よい疲労感が残ったと思います。なお、試合の結果は「クリアスC」が他の2チームを押さえ優勝し、2位 タフマンズ、3位 ダイナマイツという結果になりました。優秀選手賞はクリアスCの飯野選手が選ばれました。

(上野敏夫)

試合結果

タフマンズ	7	-	3	ダイナマイツ
クリアスC	3	-	1	タフマンズ
クリアスC	7	-	2	ダイナマイツ

50周年を運動と組織前進の中で迎えよう ～全国総会～

2014年3月15日～16日にかけて全労連会館(御茶ノ水)で新日本スポーツ連盟第31回定期全国総会が開催されました。全国から130人を超える代議員・理事が集まり、2015年に大きく前進したなかで50周年を迎えるべく、全国各地からの活動報告や意見が活発に出されました。20代・30代の代議員も多く、世代交代へ向けた準備も進んでいるように感じられる総会となりました。東京都連盟からは宮内泰明が発言し、2人の若手専従職員を迎え、組織の若返りが進んだことや、ゆりかもめリレーマラソンや東京反核平和マラソンなどの東京都連盟の活動、SNS(ツイッターやフェイスブック)のアカウントを各組織で取得し、情報発信ツールとして積極的に活用を求める発言をしました。「スポーツのひろば」の価格設定については、時間を使って議論されました。内容は素晴らしいものであり、自信を持って人に勧められる機関紙なので、価格を下げるべきではないとの意見や、値下げをして更なる読者拡大をとの声、「ひろば助成金」について、そこまでして290円



にするべきではないのでは?.....等々多くの議論が交わされました。採択では、理事会の290円への価格変更の提案に対して、反対8・保留17・賛成61で可決されました。2500部への拡大に向けて各組織、連盟員それぞれの奮闘に期待します。第1号議案から第3号議案も賛成多数で可決しました。

今期役員は永井博会長、和食昭夫理事長、福島邦夫事務局長が留任し、新たに伊賀野明氏が副会長に選出され、水門輝一氏は副会長を退任されました。東京都連盟宮内泰明事務局長、宮城県連盟柿崎勝理事長、京都野球協小山歩事務局長ら若手が新任理事として選出され、30代の理事が5名となりました。第30回全国スポーツ祭典～スポーツ 絆と平和 フェアプレー～のポスター選考も併せて行われ、拳手の結果、2案(左図)とも拮抗したため両案ともに採択となりました。(宮内泰明)



2案がスポーツ祭典ポスターとしても採択

平和でこそスポーツ!! 原発のない安心して暮らせる社会を!! ～原発ゼロ☆大統一行動～

3月9日(日)に首都圏反原発連合(反原連)、原発をなくす全国連絡会、さようなら原発100万人アクションの3グループが共同して取り組んだ、「原発ゼロ☆大統一行動」が日比谷野外音楽堂などで開催されました。日比谷野音での集会あと、日比谷公園から国会議事堂まで請願デモ行進を行い延べ32,000人が参加しました。新日本スポーツ連盟東京都連盟では、スポーツ権・渉外部が中心となって毎週金曜日に行われる官邸前行動に第3金曜日に参加しています。この運動の一環として、全国連盟とも共同で、今回の大統一行動に8名が参加しました。福島原発事故以降、汚染水問題をはじめ未だに収束のメドが立っていないということ、3月11日で3年という節目もあって、年末の大統一行動よりも参加者が多く、国会議事堂周辺は原発ゼロ、再稼働反対の怒りの声と熱気に包まれました。(宮内泰明)



レポート 体罰・暴力問題を考える⑩ ～スポーツ界に依然として蔓延る「体罰・暴力・ハラスメント」～

体罰・暴力への対抗物は何か?私には、苦い体験がある。中学生の時の体験だ。バスケットボールという、当時では珍しい、楽しそうなスポーツにあこがれて入った部活動だが、考えもしなかったような仕打ちが待ち受けていた。足腰を鍛えるという名のもとに、上級生が屋外のバスケットボールコートで「うさぎ跳び」を何十周もやらせる、あるいは些細なミスを口実に、砂利の上での長時間にもわたる正座の強要。拳句の果てに、校内外のやくざとつるんだ一派が、勝手に部活部屋に入り込んで下級生の財布の中身を抜き取るなどの行為があまた見られた。暴力・脅しにさらされた人間に何ができるか。無力感、あきらめ。結局残ったのはスポーツへの否定・拒否観。

1968年に新日本体育連盟にであったことが、それまでのスポーツ観を一変させた。スポーツの上達には「科学が必要」、そして、誰もがスポーツができるようになるためには「人間関係の民主主義が必要、さらに社会との関係でも同様」。科学と民主なくして、スポーツと人間の発展はあり得ない。40数年かかっていたの感慨でもある。(東京都連盟 顧問 伊賀野明)

都民・国民だれからも歓迎される五輪を!! ～東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会に要望～

新日本スポーツ連盟と自由法曹団、東京地評などで結成された「2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会」は、3月20日(木)に東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会の総務課長、総務係長、都の大会準備部計画課長の3名と面談しました。そのなかで、「競技施設」「開催日程」「スポーツ行政」「東日本大震災復興」など、10項目を要望しました。主な要望内容としては、新国立競技場建設の計画見直し、葛西臨海公園の自然保護、予算に計上されていない臨海部施設の液化化対策費用を明らかにすること、8km圏内にこだわらない近隣の競技施設の利用提案、東日本大震災の復興がオリンピックのために滞ることが無いよう対策を講じること、などです。またスポーツ連盟が請願運動をしている施設問題として、オリンピック競技施設を建設するために野球場、テニスコートなど複数のスポーツ施設がつぶされ、大幅に都民のスポーツをする場が無くなってしまふことを問題提起し、その際には代替え施設の建設を検討するよう要望しました。



事前に要請書として組織委員会に要望内容を提出していたにもかかわらず、当日の対応は「要望は聞くだけ特に回答することはない」との冷たいものでした。また関連する今後のスケジュール、計画についても「まだ分からない」との回答で、新聞に報道されている内容についての問いにも「報道が先行しており決まったことではない」とのこと。面談中に、「要望に対して回答しないのは非礼なのでは」との声もあがり、後日「都と協議の上、回答を検討したい」とのメールが届きました。なるべく都民には知らせずに計画を進めてしまおうとの体質がよく伝わった面談でした。「考える都民の会」はオリンピック憲章とオリンピック・パラリンピックムーブメントアジェンダ 21 に則った開催となるよう、そして都民・国民みんなから歓迎される五輪となるよう引き続き運動を進めていきます。(宮内泰明)

～2020 オリンピック・パラリンピックを考える都民の会からのお知らせ～

1、2020オリンピック・パラリンピック都民の会への参加呼びかけ

個人・団体を問わず多くの方へ参加を呼び掛けております。誰からも「開催して良かった!!」と思える五輪になるよう活動しています。非現実的な夢物語を詰め込んだ「招致ファイル」には問題点ばかり!!月に1回の会合で五輪開催についての問題点や今後の運動について話し合います。是非、都民の会に参加して東京五輪について声をあげてみませんか?

2、オリンピック会場調査ツアーのご案内 (45名になり次第締切り)

日にち 2014年4月26日(土)

集合場所 JR千駄ヶ谷駅(9時30分)

参加費 2500円(バス代+施設見学)*昼食代は実費

*1,2の申し込み・お問合せは新日本スポーツ連盟東京都連盟 TEL03-3981-1345 まで



東京都連盟スポーツカレンダー 2014年5月～2014年6月

卓球

- ・多摩年代別シングルス卓球大会
5/5(祝月) 泉市民体育館
- ・関東オープンレディース3ダブルス
5/15(木) 東京体育館
- ・2014年度東京リーグ戦前期 男子1・3部
5/11(日) 小豆沢体育館
- ・大田スポーツ祭典 MIX 団体、女子団体
5/18(日) 大田スポーツセンター
- ・第2回多摩ハッピーカルテット男女Pリーグ
5/28(水) 柴崎市民体育館
- ・Pリーグ 男子・女子シングルス
6/4(水) 東京体育館
- ・第16回ラージボール大会
6/12(木) 東京武道館
- ・第7回町田オープン ABC=XYZ 大会
6/17(火) 町田総合体育館
- ・2014年度東京リーグ前期 女子4部
6/22(日) 大森スポーツセンター

■板橋区

- ・板橋オープン3ダブルス大会
5/24(土) 小豆沢体育館

■中野区

- ・中野ダブルス大会 男子・女子・MIX
6/29(日) 中野体育館

■練馬区

- ・第38回年齢別夏季卓球大会
6/8(日) 中村南スポーツ交流センター

■北区

- ・第39回春季シングルス卓球大会
6/15(日) 十条台小学校体育館

■杉並区

- ・団体戦リーグ戦
6/21(土) 上井草スポーツセンター

ランニング

- ・月例赤羽マラソン
5/25(日) 6/22(日) 荒川河川敷
- ・月例多摩川ロードレース
5/11(日) 6/8(日) 多摩川河川敷

テニス

■北区

- ・第39回春季ミックスマックスダブルス団体戦
5/4(日) 桐ヶ丘庭球場
- ・第39回春季大会女子団体戦
6/8(日) 新河岸川庭球場

■板橋区

- ・壮年男子ダブルス大会
5/24(土) 加賀庭球場
- ・第5回スポーツ祭典壮年女子ダブルス大会
6/28(土) 新河岸庭球場

バドミントン

- ・第11回東京春季フェスティバル
男女混合D1～5部
5/3(金) 荒川総合スポーツセンター

■北区

- ・第38回北区春季大会 男女D1～3部
5/3(土) 桐ヶ丘体育館

■板橋区

- ・第5回板橋スポーツ祭典オープン大会
男女D1～3部、混合1～2部
6/7(土) 上板橋体育館

バレーボール

■北区

- ・第39回春季バレーボールシニア大会
5/11(日) 桐ヶ丘体育館
- ・第38回春季バレーボールミックス大会1・2部決勝
6/22(日) 桐ヶ丘体育館

■板橋区

- ・第5回板橋スポーツ祭典
ミックスバレーボールオープン大会
5/18(日) 東板橋体育館
- ・レディースバレーオープン大会
5/25(日) 赤塚体育館

水泳

- ・第22回東京辰巳水泳大会
5/25(日) 東京辰巳国際水泳場

■中野区

- ・第22回水泳記録大会
6/1(日) 鷺宮体育館

ウォーキング

- ・東京大仏に逢いにけいこう!イケメンらしい
5/10(土) 都営三田線高島平駅9:45集合
- ・中山道六十九次を歩く 横川峠越え
5/31(土) 信越本線横川駅改札口
- ・向ノ岡を超えて多摩周遊の道
6/11(水) 京王高幡不動駅改札口 9:45 集合
- ・第126回例会トコの森を歩く
6/21(土) 西武球場前改札口9:45集合

野球

- ・第11回春季フェスティバル野球大会
5/11(日) 駒沢公園軟式野球場

■板橋区

- ・春季会長杯
5/11(日)、25(日)、6/8(日)、22(日)
戸田橋緑地野球場

スキー

- ・春の八甲田山・山スキー教室
5/3(土)～6(火) 青森県八甲田山周辺
- ・立山剣沢山スキー教室
5/16(金)～18(日) 富山県室堂周辺他

ソフトボール

- ・春季フェスティバルソフトボール大会
5/18(日) 5/25(日) 駒沢公園軟式野球場

空手

- ・春季フェスティバル空手競技大会
5/25(日) 東京武道館第二武道場

編集後記

フィリピン代表としてソチ五輪フィギュアに出場したマルティネス選手(17歳!)の影響で、フィリピンでは今スケートが流行しているらしい。南国からすごいなあ。まるで映画「クールランニング」の世界だ。(佐藤信)